

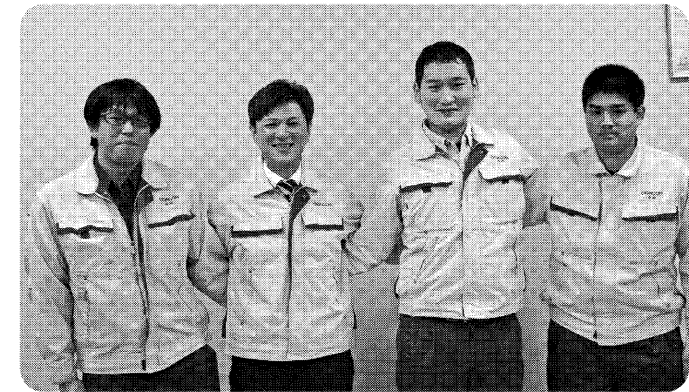
# 小川コンベヤ株式会社

新潟県長岡市滝谷町2006番地  
TEL(0258)22-2211  
創業 1957年

「まず地元の人材を採用したかった」。小川コンベヤの小川智史社長は新潟工科大学の学生の採用に乗り出した理由をこう語る。

工科大では新潟県出身の学生が約8割を占めており、もともと地元との結びつきが強い。企業側にとっても、こうした人材を確保することで定着率の向上につながり、技術やノウハウを積み上げられるメリットがある。

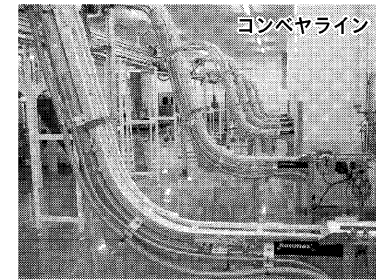
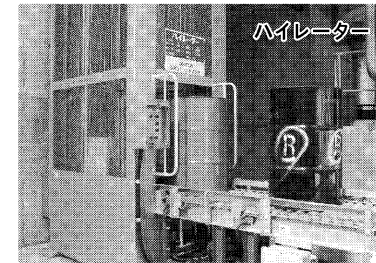
実は小川社長自身、1995年に設立された工科大の第1期生でもある。工科大の学生の採用を始めたのは約10年前。それまでは高校や専門学校からの新卒採用が中心だったが、機械設計の担当者を採用しにくくなってきたことを踏まえ、自



身とのつながりが深い工科大の学生に着目した。

製造部設計課の平澤達彦さんは「たくさんの企業の求人を見る中で、卒業生が在籍し社長もOBであることがポイントになった」と打ち明ける。現在、同社で働く工科大OBは小川社長をはじめ4人。2018年4月の新卒採用も決まっています。

同社は、コンベヤを中心とする搬送関係のエンジニアリングを手がけている。自社開発の垂直搬送コンベヤ「ハイレター」を中心とする立体



うした幅広い製品をユーザーの環境や作業条件に応じて効率性に優れた搬送システムを構築できる点にある。

納入先の業種も食品関係を中心に自動車部品やガラスメーカーなど多岐にわたる。その分、やり

搬送システムについて、設計・製作・設置までを一貫体制で行う。生産工程の小物製品から物流倉庫の大型パレットまで、物流搬送機器のあらゆるニーズに対応。同社の強みは、こうした幅広い製品をユーザーの環境や作業条件に応じて効率性に優れた搬送システムを構築できる点にある。

小川社長が社員に求めるのはユーザーの気持ちより強く意識した製品づくりだ。「同じような製品であってもっと高いレベルを要求される。ユーザーに満足してもらった時の達成感があればおのずとレベルアップできるし、仕事が楽しくなる」。徹底した顧客志向とそれを下支える社員の自己研さんが同社の成長の源となっている。

磯部ハイテックは2008年から新潟工科大学の学生を採用している。

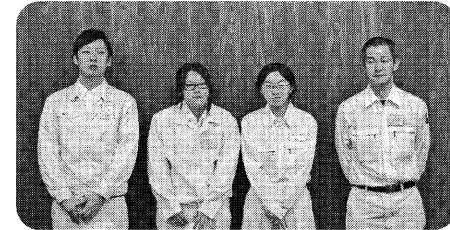
現在、在籍している工科大OB・OGは26人で製造部門の半分以上を占めており、両者の結びつきは強い。

同社と工科大の学生の出会いの場の一つとなっているのが学内で開かれる合同説明会だ。通常、企業側の採用担当は中間管理職や若手社員が多い。これに対し、同社は五箇野紘一会長が自らリクルーターとなっ

て大学に向き、学生との対話を通じて会社の魅力を伝えている。

入社する予定だ。3年前からは新卒採用の対象者を工科大の学生にしほっている。五箇野会長が「OB・OGが在籍していると学生も安心してようだ」と話すように、2018年も2人が入社する予定だ。

新卒採用を毎年続けてきたこともあり、同社の従業員は平均年齢は年々若返っている。現在の平均年齢は37歳。一方で、課題となっているのが若手従業員をどのように指導するか。大量生産ではなく一品モノが中心のため、一朝一夕に技術を習得できない。そこで現場



でのオン・ザ・ジョブ・トレーニングを通じて少しずつ仕事を覚えてもらう体制としている。

現場での指導でも同大OBが大きな役割を發揮している。2016年

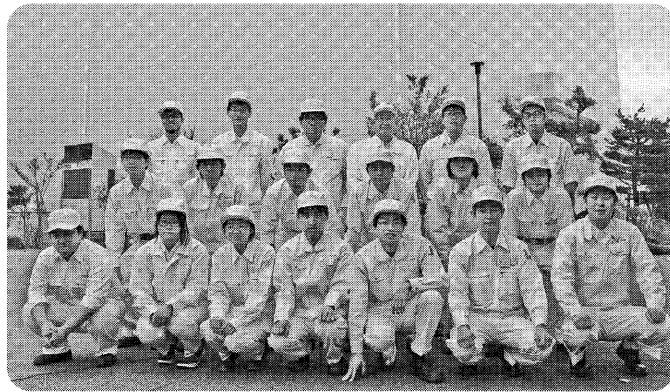
入社の大久保希美さんは「最初は工具の種類すら知らなかった。でも先輩が優しく丁寧に教えてくれたので仕事を覚えられた」。大久保さんと同期入社した武田利沙さんは「きちんと教え

ていただいたおかげでできることが一つ一つ増えていった」と振り返る。同社が手がけているのは、工作機械や半導体製造関連装置などに使う多種多様な機械部品の受注生産。90年以上の伝統に加えて、現場従業員のほぼ全員が有資格者という技術力が基盤となっている。

得意とするのは超大型超精密の機械加工と組み立てだ。例えば大型テレビの画面に使うガラス基板向け研磨機の部品。完成すると重量100kg程度と非常に大きな装置になる。OB1期生の金田剛宏さんは「自分が生産に携わったことが製品となって見えるのがうれしい。どうやって組み立てられたのか、何に使われるのかが分かることやりがいになる」と高精度な製品を手がける喜びを強調する。

# 株式会社 磯部ハイテック

新潟市大字佐々木2940  
TEL(0254)27-3181  
創業1917年



入社の大久保希美さんは「最初は工具の種類すら知らなかった。でも先輩が優しく丁寧に教えてくれたので仕事を覚えられた」。大久保さんと同期入社した武田利沙さんは「きちんと教え

